

文学部独自の奨学金制度を 活用して行動範囲を広げよう!

専門は古代史ですが、そこから途上国の貧困や孤児問題への関心が深まり、調査・研究対象は海外へ向けられていきました。そんな僕にピッタリの奨学金が「学外活動応援奨学金」でした。1年次には貧困支援のためのプログラムでベトナムとカンボジアへ渡り、2年次には中近東文化センターが行うトルコ・アナトリア地方の考古学の調査に同行、そして4年次は卒論研究のためヨーロッパ各国と東南

2017年度学外活動応援奨学金 受給

西洋史学専攻 4年
中央大学高等学校(東京都) 出身

山岸 亮太

アジアへ。4年間で3度、制度を活用しました。貴重な体験を活かし、卒業後は教育の分野へ進みます。恵まれない日本の子どもたちを海外へ連れて行き、現地の子らとの交流を通して多様性を肌で体感してもらうことで、自分なりの生き方を見つけてほしい。それこそが子どもたちの夢を叶える真の教育になると思うので、そんなきっかけを与える役目を担えればと考えています。

